



Japan Electric Measuring Instruments
Manufacturers' Association

国内最大の計測・制御技術の専門展

計測展

2008 OSAKA

終了報告書

今日を測り、明日を予測し、未来を守る

主催 社団法人 日本電気計測器工業会

協力 社団法人日本電気制御機器工業会

はじめに

拝啓

ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度の「計測展 2008 OSAKA」の開催に当たりましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

お陰様をもちまして盛況裡に無事終了致しました。これもひとえに出展者各位、ご支援の関係官公庁のご協力によるものと、主催者として深く感謝しております。

ここに、本展の開催結果を取りまとめましたので、ご報告申し上げます。

今後共、関係各位の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

敬 具

平成21年1月

社団法人 日本電気計測器工業会

目 次

はじめに	1
開催概要	2～3
会場配置図・出展企業／団体一覧	4
基調講演／JEMIMA委員会セミナー／テクニカルセミナー	5～6
プロモーション活動	7
来場者アンケート結果	8～13

開催概要

1. 開催概要

- (1) 名称・テーマ
- 名 称：[和文] 計測展2008 OSAKA
[英文] Measurement and Control Show 2008 OSAKA
- テ ー マ：「今日を測り、明日を予測し、未来を守る」
- (2) 会期・会場
- 会 期：2008年11月26日(水)～28日(金) 3日間
- 開催時間：10:00～17:00
- 会 場：グランキューブ大阪(中之島・大阪国際会議場)
- (3) 主 催
- 社団法人 日本電気計測器工業会(JEMIMA)
- (4) 協 力
- 社団法人 日本電気制御機器工業会
- (5) 後 援
- 近畿経済産業局、大阪府、大阪市、大阪商工会議所
- (6) 協 賛
- (財)大阪科学技術センター、(社)関西電子工業振興センター、(社)計測自動制御学会、
(独)産業技術総合研究所、システム制御情報学会、(独)製品評価技術基盤機構、
(社)電子情報技術産業協会、(社)電子情報通信学会、日本電気計器検定所、(社)日本電機工業会
- (7) 入場料
- 1,000円(消費税込) ※招待券持参者およびWebサイト事前登録者は無料
- (8) 併催事業
- 基調講演、JEMIMA委員会セミナー、テクニカルセミナー
- (9) 実行委員会社
- アンリツ 株式会社
株式会社 岡崎製作所
株式会社 島津製作所
島津システムソリューションズ株式会社
株式会社 チノー
株式会社 堀場製作所
株式会社 山武
山里産業 株式会社
横河電機 株式会社
- (10) 運営協力会社
- 株式会社 ツーサム

開催概要

2. 開催結果概要

(1) 展示規模

- ①総 数：48社(機関・委員会含) 136小間
- ②企画別内訳

企画名	出展社数	小間数
1) 製品展示	39	126
2) トライアルブース	4	4
3) 関連機関コーナー	2	2
4) 書籍販売コーナー	1	1
5) JEMIMAコーナー	2	3
合 計	48	136

(2) 併催事業規模・聴講者数

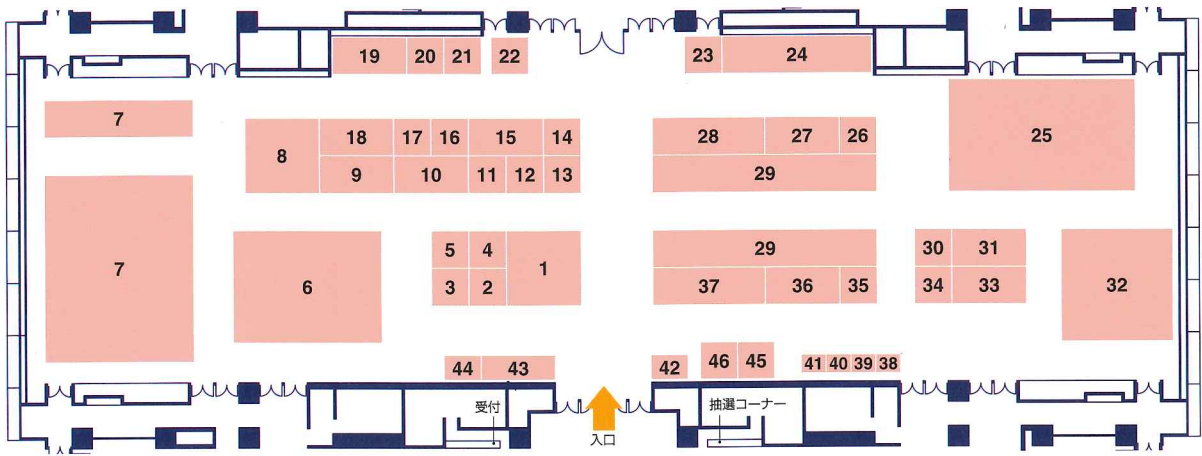
- ①基調講演：3テーマ
259名(86.3名/1テーマ平均)
- ②JEMIMA委員会セミナー：3委員会・3テーマ
165名(55名/1テーマ平均)
- ③テクニカルセミナー：10社・18テーマ
679名(37.7名/1テーマ平均) [A室：51.3名/1テーマ平均 B室：24.1名/1テーマ平均]

(3) 来場者数：6,181名(内、海外来場者数：22名)

	11月26日(水) (晴 れ)	11月27日(木) (曇 り)	11月28日(金) (晴 れ)	合 計
1) 展示会場来場者登録数	1,346	1,462	2,131	4,939
2) セミナー関係受講者数	319	408	376	1,103
3) 報道関係者	8	6	2	16
4) VIP・来賓	83	25	15	123
来場者数	1,756	1,901	2,524	6,181

会場配置図・出展企業／団体一覧

1. 会場配置図



2. 出展企業／団体一覧

出展企業・団体名	ブースNo.	出展企業・団体名	ブースNo.
曙ブレーキ工業(株)	20	(株)東北テクノアーチ	23
(株)浅沼商会	41	ナノグレイ(株)	26
(株)アルゴシステム	39	日本キスラー(株)	12
アンリツ(株)	27	日本データシステム(株)	40
岩通計測(株)	28	日本電気計器検定所	22
ABB(株)	32	日本電計(株)	24
(株)エヌエフ回路設計ブロック	19	ノリタケ伊勢電子(株)	5
(株)エネゲート	34	(株)ピーアンドエフ	36
エムティティ(株)	8	日置電機(株)	15
(株)岡崎製作所	2	(株)フジキン	10
京西テクノス(株)	18	フリーアシステムズジャパン(株)	31
(株)技術調査会	42	(株)豊光社	45
(株)コスモス・コーポレイション	21	(株)堀場製作所	29
(株)シマデン	35	(株)山武	25
島津システムソリューションズ(株)	6	山里産業(株)	11
(株)島津製作所	6	ユーアイニクス(株)	16
新光電機(株)	13	横河電機(株)	7
スペクトリス(株)PANalytical事業部	3	リーダー電子(株)	17
(株)セカンドセレクション	4	リオン(株)	46
大陽工業(株)	45	ヒルシュマンオートメーションアンドコントロール(株)	30
(株)チノー	37	[ドイツ] UNI-TREND GROUP LIMITED	14
(株)テストー	9	[香港] (社)日本電気計測器工業会	44
(株)デンソーファシリティーズ	38	[JEMIMA] 校正事業推進委員会	43
東亜ディーケーケー(株)	33		
東京計装(株)	1		

(五十音順)

基 調 講 演

[事前申込制・受講無料]

2008年11月26日(水)～28日(金) 11:00～12:30 会場:12階 1202会議室

11月26日(水)

テーマ: シャープの環境取組み ～環境先進企業をめざして～

講 師: シャープ(株)環境安全本部 副本部長
谷口 実氏

【講演要旨】

当社は、2004年度から中期ブランド目標に「環境先進企業」を掲げ、企業ビジョン「2010年 地球温暖化負荷ゼロ企業」を設定。その実現に向けて、あらゆる企業活動において、究極の環境配慮性をめざす「スーパーグリーン戦略」を展開しています。そして事業活動では、創エネの太陽光発電及び液晶テレビ等の省エネ製品の普及に取り組んでいます。本講演では、これらの環境先進企業を目指した取組みについてご紹介します。

11月27日(木)

テーマ: ロボット時代の創造

講 師: 京都大学ベンチャー ロボ・ガレッジ ロボットクリエイター
高橋 智隆氏

【講演要旨】

近い将来一家に一台ロボットが普及すると考えられており、大阪はロボット産業の世界の中心地になろうとしています。その時、ロボット本体にも環境側にも多くのセンサが使われ、ネットワーク化された新しいインテリジェント空間が生まれるはずで、サイエンスアートとしてのロボット開発・発表を通じた活動の紹介と、そこから創造されるロボットの未来についてお話ししたいと思います。

11月28日(金)

テーマ: 地球温暖化への提言

【1】グリーンITイニシアチブの推進と低炭素化社会

講 師: 経済産業省商務情報政策局 参事官
星野 岳穂氏

【講演要旨】

経済産業省では、ITを最大限に活用して地球温暖化問題を解決する「グリーンIT」を推進している。IT機器自体の省エネとITを用いた社会全体の省エネの同時実現を図る「グリーンITイニシアチブ」政策の狙いと、最新の動向を紹介する。

【2】地球温暖化を救う計測と制御技術

講 師: グリーンIT推進協議会委員
笹田 学氏

【講演要旨】

地球上に生息する全ての生命体の、存続をも脅かしかねない地球温暖化。その緩和・解消に、計測と制御技術への期待は極めて大きく、また着実に削減に貢献している。その最新の状況と展望を紹介する。

JEMIMA委員会セミナー

[事前申込制・受講無料]

2008年11月26日(水)～28日(金) 13:30～16:30 会場:12階 1202会議室

11月26日(水)

PA・FA計測制御委員会

- 【1】プロセスオートメーションとJIS C 0511ー 安全ライフサイクルと安全度水準の考え方ー
- 【2】生産制御システムのセキュリティ
- 【3】工業用無線通信技術の最新動向について

11月27日(木)

校正事業推進委員会

広がる校正サービス2008 ～品質管理や認証に関わるJCSS～

11月28日(金)

環境グリーン委員会

- 【1】JEMIMA会員企業の温暖化への対応
- 【2】REACH 公開された高懸念物質とは
- 【3】EUから広がった製品含有化学物質に関する規制

テクニカルセミナー

[事前申込制・受講無料]

2008年11月26日(水)～28日(金) 会場:11階 1102会議室・12階 1201会議室

11月26日(水)

A室: 1102会議室		B室: 1201会議室	
13:30 ～ 14:15	プラント最有利生産支援システムの導入 (株)山 武	13:30 ～ 14:15	フジキンのながれ(流体)制御機器の紹介 (株)フジキン
14:45 ～ 15:30	安全計装システムの最新動向 横河電機(株)	14:45 ～ 15:30	日置電機の金属非接触電圧測定技術と商品化 日置電機(株)
16:00 ～ 16:45	新型ポータブル多成分水質計のご紹介 (株)堀場製作所	16:00 ～ 16:45	エネルギースター制度やグリーンITにおける電力評価と横河電機の高精度電力計WTシリーズ 横河電機(株)

11月27日(木)

A室: 1102会議室		B室: 1201会議室	
13:30 ～ 14:15	工業用燃焼設備の安全規格動向について (株)山 武	13:30 ～ 14:15	産業用イーサネット最新技術と冗長・分散制御ネットワークの構築手法・事例 ヒルシユマンオートメーションアンドコントロール(株)
14:45 ～ 15:30	電源・インバータの低消費電力化と波形解析によるスイッチングロス評価 横河電機(株)	14:45 ～ 15:30	新エネルギー・モータ計測に要求される電力計測手法 日置電機(株)
16:00 ～ 16:45	統合化 安全計装システム ABB(株)	16:00 ～ 16:45	In situ リアルタイムプロセスガス分析を実現するTruePeakレーザガス分析計 横河電機(株)

11月28日(金)

A室: 1102会議室		B室: 1201会議室	
13:30 ～ 14:15	人を中心としたオートメーションによる省エネルギー事例紹介 (株)山 武	13:30 ～ 14:15	オープン指向制御システムMETRIS-LT+～省スペースで柔軟な構成が可能なDCSへの進化～ 島津システムソリューションズ(株)
14:45 ～ 15:30	VigilantPlantコンセプトに基づく革新的な統合生産制御システム CENTUM VP 横河電機(株)	14:45 ～ 15:30	高機能診断モジュール(ADM)を用いた、FFH1物理層の予知メンテナンスについて (株)ピーアンドエフ
16:00 ～ 16:45	インテリジェントフィールド機器の最新診断技術の適用と有効活用 横河電機(株)	16:00 ～ 16:45	上水用水質計におけるアルカリ度計、有試薬式残留塩素計の省試薬化と本体の小型化について 東亜ディーケーケー(株)

プロモーション活動

1. ダイレクトメール、その他印刷物

(1) 出展者配布

DM(案内状)、ポスター

(2) 主催者発送

「計測展2006 OSAKA」、「計測展2007 TOKYO」来場者リストによるDM発送
「新製品情報」へのDM同梱発送

2. 告知広告

〈雑誌・新聞広告〉

日経エレクトロニクス、計測と制御、計測技術、トランジスタ技術、エレクトロニクス電子計測技術、JEMIMA会報
日経産業新聞、産経新聞、環境新聞

〈交通広告〉

『京阪電車』B3中吊り広告、B0駅貼りポスター

〈ラジオ広告〉

『FM802』FM放送

〈Web広告〉

『Yahoo!』トップページバナー広告

3. 公式Webサイト

展示会の公式サイトを開設し広く情報を公開し、事前登録を受け付けるとともに、
出展者のホームページへのリンクを設定した。○日本電気計測器工業会 <http://www.jemima.or.jp>

4. インターネット、メール配信

・前回来場者向けメール配信

「計測展2006 OSAKA」、「計測展2007 TOKYO」にメール配信を行い、開催告知と来場の促進を
図った。

5. 来場者向け発行物

公式ガイドブック



来場者アンケート結果

アンケート結果概要

○来場者を業種で見ると最も多かったのは「電機・機械」28.9%、次いで「流通・サービス・商社」11.1%となった。

⇒p.9「入場者登録カード結果」参照

○来場者を職種で見ると最も多かったのは「営業・企画・調査」32.7%、次いで「設計・開発」24.3%となった。

⇒p.9「入場者登録カード結果」参照

○来場者の80.3%（「大阪」56.4%、「兵庫」13.1%、「京都」6.5%、「その他の関西地区」4.3%）が関西圏勤務者であった。また、「中国・四国」5.6%、「関東」3.6%などの来場者があることも確認された。

⇒p.10「入場者登録カード結果」参照

○来場者を役職で見ると56.3%が何らかの役職に就いていることがわかった。

⇒p.10「入場者登録カード結果」参照

○「最新技術動向の情報収集」のために来場した方が、来場者全体の41.4%

「最新技術動向の情報収集」以外では「購入計画のための情報収集」15.2%、「導入・購入するための比較検討」11.4%、「競合他社の情報収集」8.4%と、導入・購入過程における様々なシーンで計測展2008 OSAKAが役立っていることがわかった。また、出展関係者が来場者の9.1%を占めている。

⇒p.11「来場者アンケート結果」参照

○来場者の84.8%が、計測展2008 OSAKAの内容を「満足」と評価。

来場者の12.8%が「大いに満足」、72.0%が「満足」と回答し、来場者の満足度の高さを裏付けている。

⇒p.11「来場者アンケート結果」参照

○計測展2008 OSAKAに関する情報入手の手段で最も多かったのは、「出展者の案内状」64.1%、次いで「JEMIMAの案内状」12.6%、「JEMIMA Webサイト」4.9%となった。

⇒p.12「来場者アンケート結果」参照

○計測展への来場経験を聞いたところ、初めての来場者が61.5%、過去に来場経験のある来場者が38.0%となった。

⇒p.13「来場者アンケート結果」参照

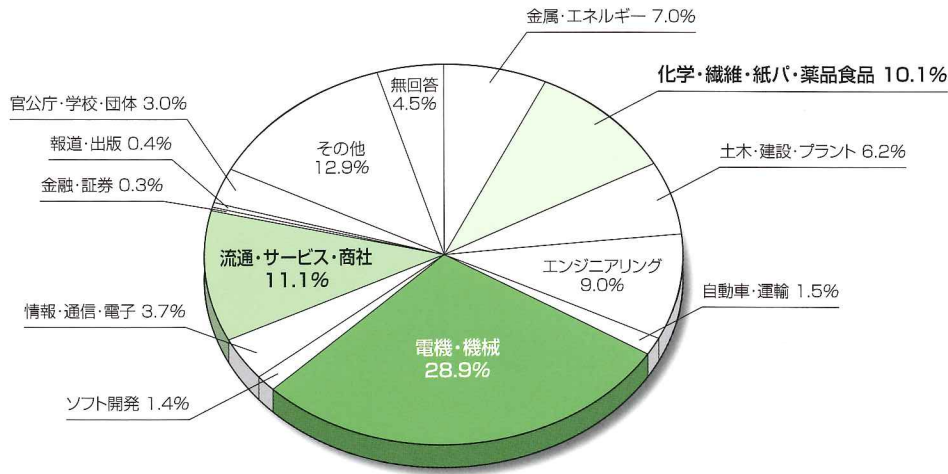
○来場者全体の95.4%が次回の計測展への「来場」を希望。

来場者の53.9%が「是非来場したい」、41.5%が「未定」と回答し、計測展に対する来場者の期待の高さを裏付けている。

⇒p.13「来場者アンケート結果」参照

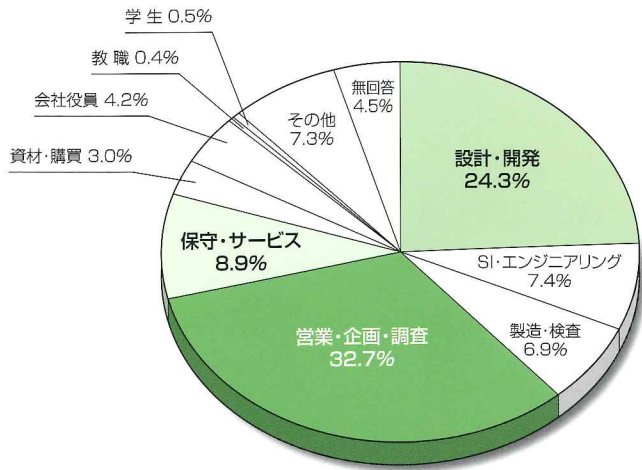
Q. あなたが所属する会社の業種についてお答え下さい。(ひとつに○)

	n=4941	%
金属・エネルギー	345	7.0
化学・繊維・紙パ・薬品食品	499	10.1
土木・建設・プラント	306	6.2
エンジニアリング	445	9.0
自動車・運輸	74	1.5
電機・機械	1430	28.9
ソフト開発	70	1.4
情報・通信・電子	183	3.7
流通・サービス・商社	548	11.1
金融・証券	16	0.3
報道・出版	20	0.4
官公庁・学校・団体	147	3.0
その他	637	12.9
無回答	221	4.5



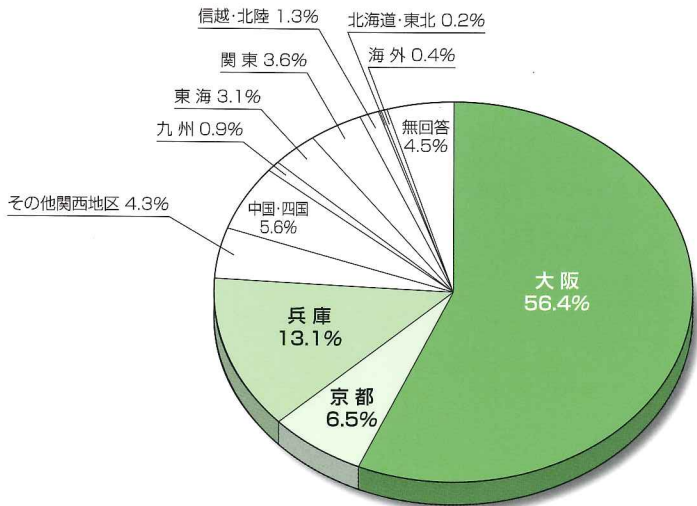
Q. あなたの職種についてお答え下さい。(ひとつに○)

	n=4941	%
設計・開発	1200	24.3
SI・エンジニアリング	366	7.4
製造・検査	340	6.9
営業・企画・調査	1616	32.7
保守・サービス	442	8.9
資材・購買	147	3.0
会社役員	206	4.2
教職	18	0.4
学生	24	0.5
その他	362	7.3
無回答	220	4.5



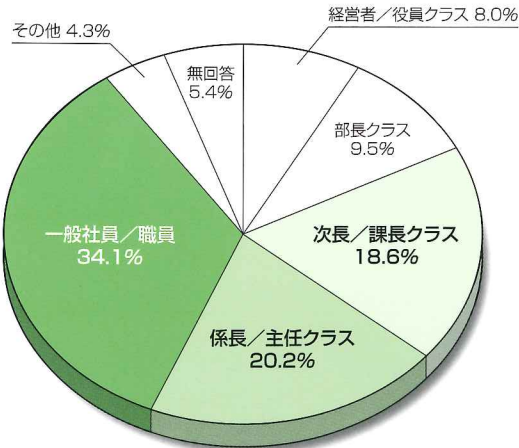
Q. あなたの勤務地についてお答え下さい。(ひとつに○)

	n=4941	%
大阪	2789	56.4
京都	321	6.5
兵庫	649	13.1
その他関西地区	212	4.3
中国・四国	278	5.6
九州	42	0.9
東海	153	3.1
関東	178	3.6
信越・北陸	63	1.3
北海道・東北	10	0.2
海外	22	0.4
無回答	224	4.5



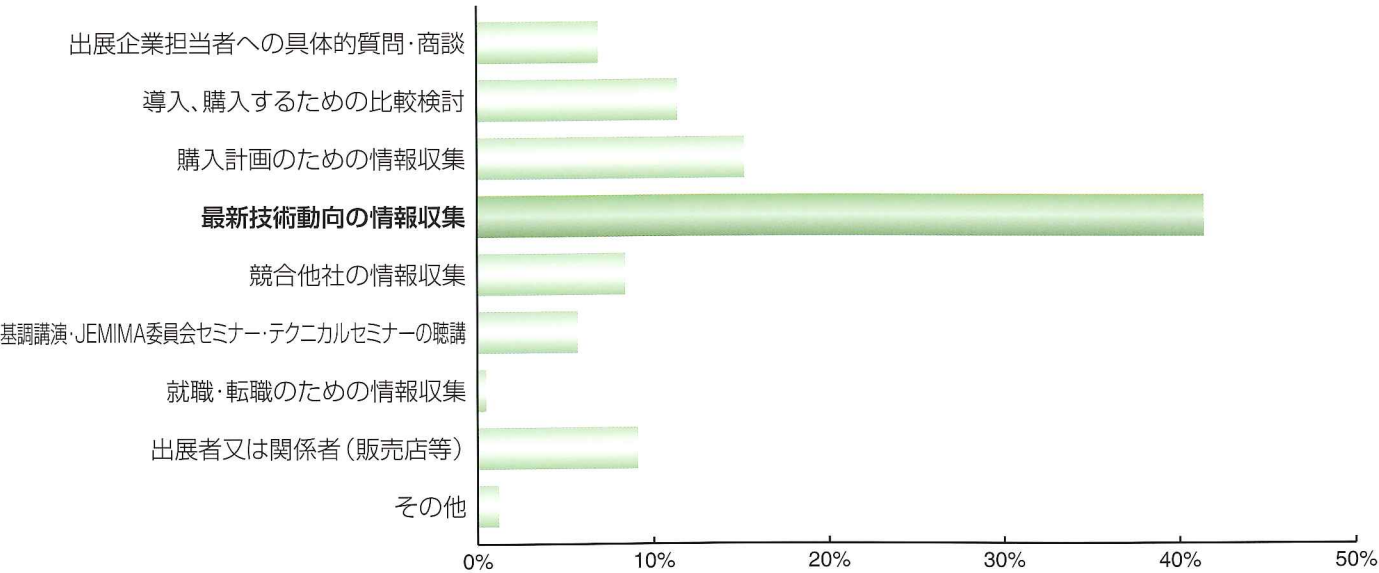
Q. あなたの役職についてお答え下さい。(ひとつに○)

	n=4941	%
経営者／役員クラス	394	8.0
部長クラス	468	9.5
次長／課長クラス	919	18.6
係長／主任クラス	996	20.2
一般社員／職員	1685	34.1
その他	212	4.3
無回答	267	5.4



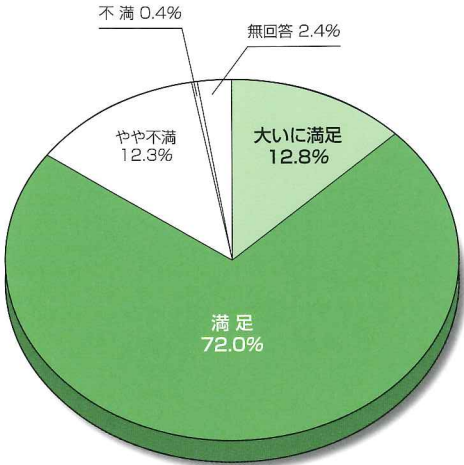
Q. あなたが「計測展 2008 OSAKA」に来場した目的で近いものはどれですか(いくつでも)

	n=4180	%
出展企業担当者への具体的質問・商談	287	6.9
導入、購入するための比較検討	478	11.4
購入計画のための情報収集	634	15.2
最新技術動向の情報収集	1732	41.4
競合他社の情報収集	351	8.4
基調講演・JEMIMA委員会セミナー・テクニカルセミナーの聴講	240	5.7
就職・転職のための情報収集	21	0.5
出展者又は関係者(販売店等)	381	9.1
その他	50	1.2
無回答	6	0.1

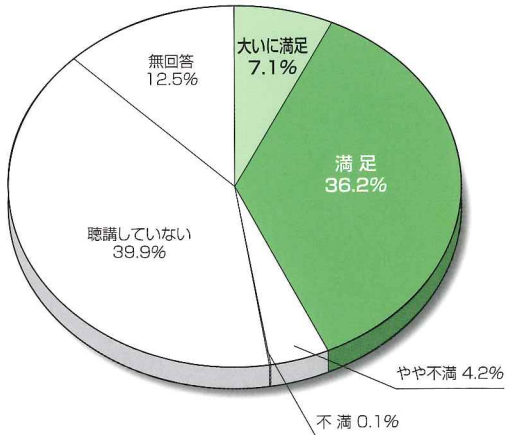


Q. 次の企画をどの程度満足されましたか(それぞれひとつに)

—— 展 示 会 ——		
	n=2859	%
大いに満足	367	12.8
満足	2059	72.0
やや不満	351	12.3
不満	12	0.4
無回答	70	2.4

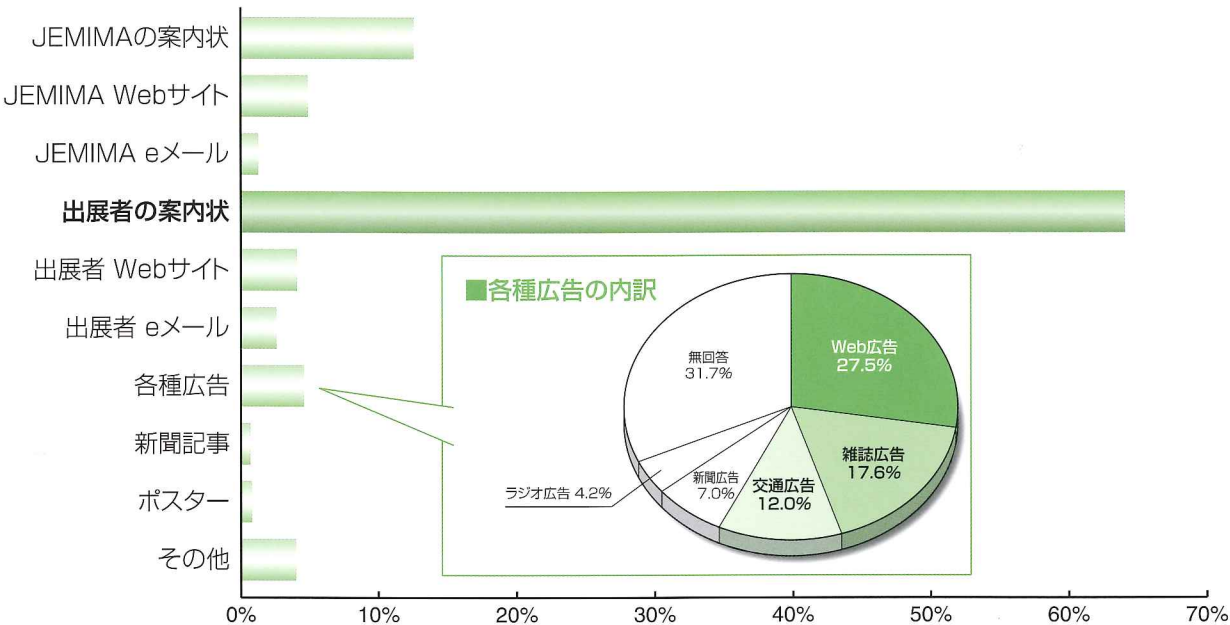


—— 基 調 講 演 ——		
	n=4180	%
大いに満足	301	7.1
満足	362	36.2
やや不満	42	4.2
不満	1	0.1
聴講していない	399	39.9
無回答	125	12.5

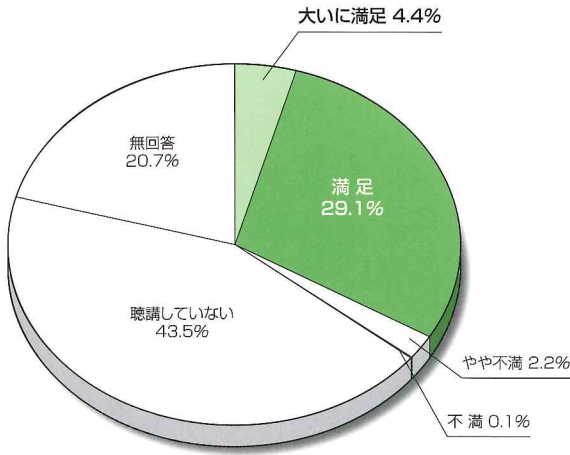


Q. あなたは「計測展 2008 OSAKA」に関する情報を次のどれから入手しましたか(いくつでも)

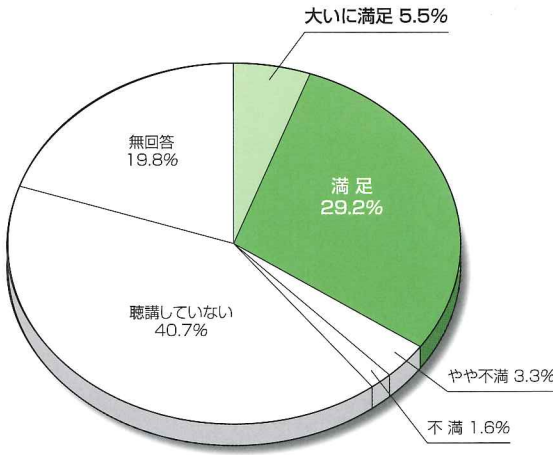
	n=3098	%
JEMIMAの案内状	389	12.6
JEMIMA Webサイト	153	4.9
JEMIMA eメール	39	1.3
出展者の案内状	1985	64.1
出展者 Webサイト	127	4.1
出展者 eメール	79	2.6
各種広告(雑誌広告、新聞広告、交通広告、ラジオ広告、Web広告)	142	4.6
新聞記事	21	0.7
ポスター	26	0.8
その他	124	4.0
無回答	13	0.4



—— JEMIMA委員会セミナー ——		
	n=3098	%
大いに満足	136	4.4
満足	291	29.1
やや不満	22	2.2
不満	1	0.1
聴講していない	435	43.5
無回答	207	20.7

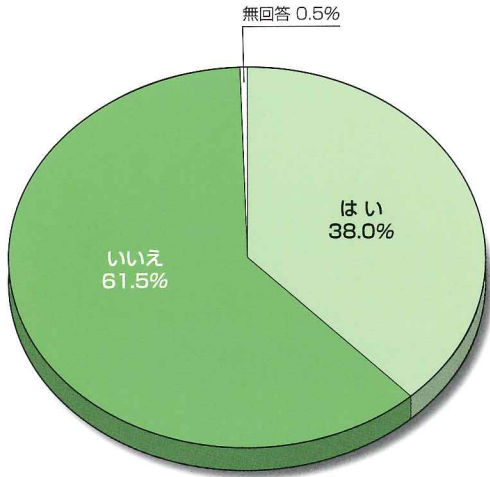


—— テクニカルセミナー ——		
	n=3098	%
大いに満足	171	5.5
満足	292	29.2
やや不満	33	3.3
不満	16	1.6
聴講していない	407	40.7
無回答	198	19.8



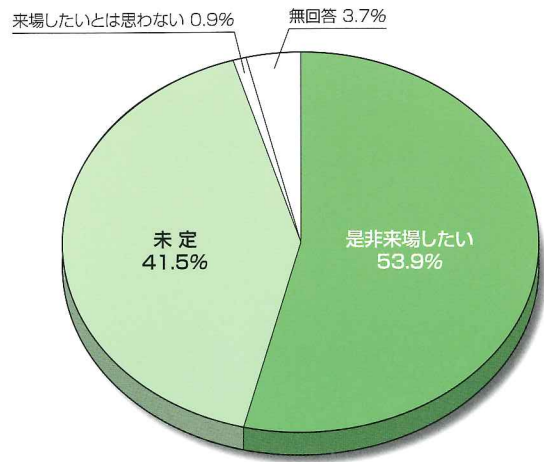
Q. 過去に「計測展 OSAKA」へご来場いただいたことがありますか

	n=2859	%
はい	1086	38.0
いいえ (今回が初めて)	1759	61.5
無回答	14	0.5



Q. 次回の「計測展」(2010年)にも来場されますか

	n=2859	%
是非来場したい	1542	53.9
未定	1186	41.5
来場したいとは思わない	25	0.9
無回答	106	3.7



そして計測・制御は、さらなる高みへ



社団法人 日本電気計測器工業会
Japan Electric Measuring Instruments Manufacturers' Association

〔本部〕計測会館

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町2-15-12
TEL.03-3662-8181 FAX.03-3662-8180

〔関西支部〕

〒530-0047 大阪市北区西天満6-8-7 電子会館
TEL.06-6316-1741 FAX.06-6316-1751

www.jemima.or.jp